

●発信日 平成20年12月 9日
●発信者・問合せ 国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 大江
TEL 0885-32-3855 FAX 0885-35-0010
徳島飛行場出張所 沖
TEL 088-699-0985 FAX 088-699-0978

徳島飛行場滑走路延長事業 完成に向けていよいよ舗装工事に着手

● 概要

徳島飛行場滑走路延長事業は平成13年の工事開始以来、護岸の築造や埋立等の用地の造成工事をこのほどほぼ完了し、来る平成20年12月12日より基本施設（滑走路・誘導路・駐機場等）の舗装工事を開始します。

今回、駐機場のコンクリート舗装についてマスコミ関係の皆様への説明会を下記のとおりご案内します。

日時 : 平成20年12月16日(火) 9:30 ~ (雨天順延)
当日の作業の有無は上記「徳島飛行場出張所」に当日の朝7:30以降お問い合わせ下さい。

場所 : 徳島県板野郡松茂町豊久字朝日野16
徳島飛行場拡張区域内

当日の工程 : 別紙-1のとおり

集合場所 : 徳島県板野郡松茂町笹木野 徳島空港内
国土交通省 四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所
徳島飛行場出張所(別紙-2のとおり)

集合時間 : 平成20年12月16日(火) 9:00

○舗装工事の概要

今回ご案内する舗装は、エプロンと呼ばれる駐機場のコンクリート舗装工事です。

本事業において最初の舗装の設置工事で、路盤と呼ばれる碎石のうえに舗装用の生コンクリートを2層に分けて、厚さ約40cmに敷均し、締め固める工事です。

使用する機械については、別紙-1をご参照下さい。

本舗装工事には、舗装としての均一性と平坦性が強く求められるため、機械によって一定の舗装面を確保する様注意して施工すると共に、乾燥・低温に注意して施工を進めています。

○徳島飛行場滑走路延長事業の概要について

徳島空港は、徳島市の北約 10km の板野郡松茂町に位置する海上自衛隊と民間航空との共用空港です。本空港は昭和32年に防衛庁（当時）が建設し、翌年から海上自衛隊徳島飛行隊基地として使用が開始されました。

その後、昭和37年に共用空港となり、昭和38年には大阪と結ぶ定期便が就航しました。昭和56年からはジェット化に向けた拡張事業を展開し、昭和62年に 2000 m滑走路が供用開始、平成元年には現ターミナルビルが、平成4年には北側平行誘導路がそれぞれ完成し、現在の姿となっています。

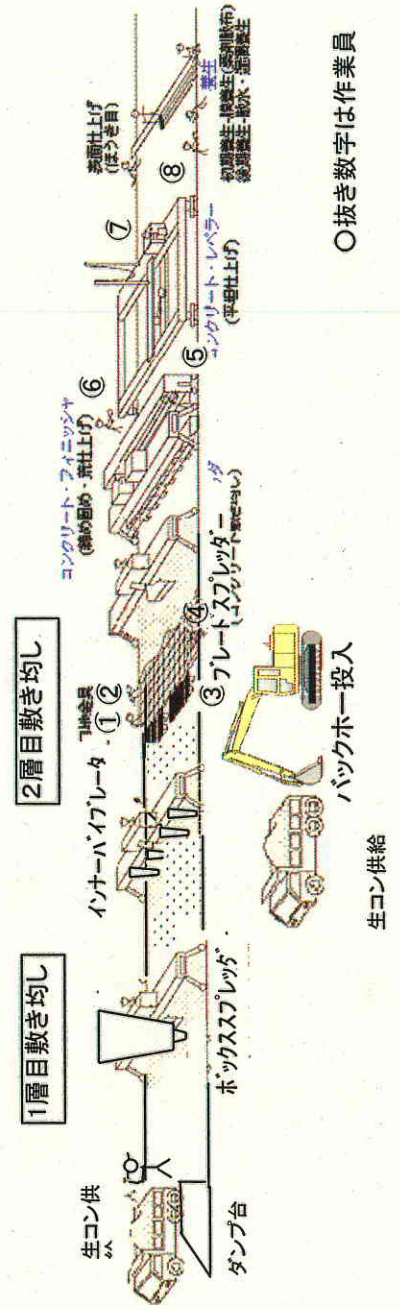
徳島飛行場滑走路延長事業は、増大する東京路線の旅客需要への対応、新規路線の開設及び国際チャーター便の推進等、今後予想される航空需要に対処するため滑走路を海側に 500 m延伸し、2500m 滑走路とすることによって大型航空機の就航を可能とすると共に、ターミナル施設の拡張用地への移転を行うものです。

当事業が完成すると、四国で唯一の 2000m 滑走路の空港であった徳島空港も大型機の就航が可能となり、安全性や利便性が大きく向上することになります。

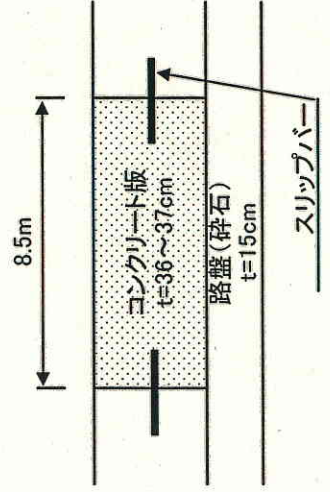
作業タイムテーブル

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
生コン出荷														
機械準備 オハレータ 5人														
金具設置														
生コン打設	—————														
左官仕上げ	—————														
養生マット設置	—————														
翌日金具準備	—————														
機械移動 夜間														
型枠解体・設置														
後片付け														
事業及び作業説明														
集合														
適直解散														
今回のご案内														

コンクリート舗装編成図



コンクリート舗装断面図



○抜き数字は作業員

生コン供給

バックホー投入

位置図

四国地方整備局 徳島飛行場出張所

松茂地区

徳島飛行場

長原地区

徳島空港
ターミナルビル

松茂中央公園

徳島とくどくターミナル

松茂町役場

